

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

従業員の幸せを第一義に、物流インフラの提供を使命とし、お客様に価値を提供しながらCO2削減に取り組む

営業収益
522億円

営業利益
36.5億円

事業投資額
90億円

ROE
8%以上

② 中長期の経営戦略

1. 中継輸送プラットフォーム拡充

e-changeを活かし関東・関西間の物流サービスを拡充。乗務員が日帰り運行できる環境構築で2024年問題解決

3. 調達物流の進化

顧客製造拠点近くに物流施設を設置し、セット組みや多頻度適時輸送など最適な納品形態を実現

2. EC物流・共同配送網拡充

東海エリアのEC物流ネットワークと静岡県・関東圏・中京圏の共同配送網を拡充し、顧客効率化に貢献

4. DX推進と自動化

自動配車システムの全社展開で業務標準化と全社最適な配車を実現。基幹システム再構築と自動搬送ロボット導入

③ 対処すべき課題

① 価格転嫁と労働力確保

- ・ 運賃・作業料の価格転嫁が不十分な状況への対応
- ・ 2024年4月乗務員労働時間上限規制への対応と賃上げ推進

② 2024年問題への対応

- ・ 中継輸送による乗務員日帰り運行環境の構築
- ・ 乗務員長時間労働の解消に向けた取り組み

③ デジタル化と環境対応

- ・ 基幹システム再構築によるDX対応能力の強化
- ・ 共同配送・中継輸送・電動化によるCO2削減

面接で使えるポイント

- ・ 2024年問題解決のため中継輸送プラットフォームを業界に先駆けて構築し、乗務員の日帰り運行環境を実現する取り組み
- ・ 3年間で90億円の事業投資により、DXと自動化で物流サービスのイノベーションに挑戦する姿勢
- ・ 従業員の幸せを第一義に、エンゲージメント向上と健康経営を重視し、人的資本への投資を推進する方針

証券コード 9057

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに
静岡県を本拠地とする陸運・物流企業であり

主力事業・セグメント

・陸運業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
499億円営業利益率
6.2%財務健康度
51点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 45.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
555万円

陸運業内 44位/57社

平均年齢
44.0歳

陸運業内 28位/57社

平均勤続
9.0年

陸運業内 54位/57社

女性管理職
2.7%

陸運業内 44位/46社

男性育休
127.0%

陸運業内 2位/44社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース一言

参考: 遠州トラック(株)【9057】：決算情報

